

公開講演会

『旭川大学、私学から公立大学 移行に至る経過と背景

—半世紀の歴史から—

講師：旭川大学学長
藤原 潤一

[講演の要旨]

「地域に根ざし、地域を拓き、地域に開かれた大学」の建学の理念に沿った私学半世紀の歴史と市立への移行を目指すに至った経過と背景について

日時：

2022年10月1日(土)
14:30～16:30

場所：

札幌学院大学新札幌キャン
パス 301 教室 + zoom

今回、ご関心をお持ちの方
はどなたでも参加できます

- ・参加無料です。
- ・会場参加・ZOOM 参加、いずれの場合も事前の申込みをお願いします。
- ・新型コロナ対策の関係上、キャンパス入口で検温・消毒してください。体調が悪い場合は参加を見合わせてください。また、会場内での常時マスク着用をお願いします。
- ・会場の定員：70名（先着順）
（会場へは公共交通機関をご利用ください。）
- ・申込み・締め切り
※9月28日(水)までに参加申し込みしてください。

【会場参加の場合】

下記あて電子メールにて、講演会参加の旨、および住所(所属)・氏名をお送りください。

北海道高等教育研究所事務局 山口博教
z00161@hokusei.ac.jp

【ZOOM の場合】

左下記載のフォーム(QRコード)から、ZOOMの事前登録をしてください。

★ZOOMでの参加をご希望の方は、こちらから事前登録してください。



https://docs.google.com/forms/d/1wZJ6JlwQBS21DkXidkBrGbV1G4-EwFaaUYBs6pAdgig/viwwform?hl=JA&pli=1&hl=JA&pli=1&edit_requested=true

主催：

北海道高等教育研究所
(HIHE)

[事務局] 小樽市富岡 2-33-22
(山口方気付)

TEL0134-33-0260
z00161@hokusei.ac.jp

【講師の藤原学長より…】

旭川大学としての歴史は、1964年、旭川市永山の地に女子短期大学としての創設に始まります。その後、1968年には4年制の経済学部を、2008年に保健看護学科とコミュニティ福祉学科の二学科をもつ保健福祉学部をそれぞれ開設し、現在まで半世紀を超える私立大学としての歴史を刻んできました。道北地域の中心である旭川市で教育と研究の拠点としての役割をはたしてきました。地域産業の担い手を、地域社会の食と健康・社会的保育・看護と社会的介護のプロフェッショナルを育て送り出し続けてきました。

このような経過を辿ってきた私立旭川大学は、2023年4月の旭川市への市立移行を目指して、現在その準備を進めています。公立化については本学の内外にさまざまな意見と考え方があり、議論を重ね時間をかけて決断に至りました。以下にその意義を二点にまとめます。

第一に、高齢化と人口減少が全国平均を大きくこえて進展する地域社会の再生と持続可能性をさぐる研究と教育の拠点としての役割をはたす“新しい地域の大学”の基盤を強固にすること。第二に、18歳人口の顕著な減少傾向が将来にわたってつづく地域社会のなかで大学・短期大学としての長期的な安定経営の基盤をつくること。

講師のご紹介です(略歴)

- 1972年 旭川大学経済学部卒業
- 1977年 北海道大学経済学部卒業
- 1979年 北海道大学大学院経済学研究科 修士課程修了
- 1980年 旭川大学女子短期大学部(現旭川大学短期大学部)講師
- 2000年3月 旭川大学女子短期大学部(同上) 教授
- 2004年3月 旭川大学女子短期大学部(同上) 副学長
- 2018年3月 旭川大学・旭川大学短期大学部 統括副学長
- 2021年3月 旭川大学・旭川大学短期大学部 学長

当日のスケジュール

開場 14:15、開会挨拶と講師紹介 14:30、講演時間 14:40～16:00、休憩 10分、質疑 16:10～16:30

北海道高等教育研究所について

広く門戸をひらいている研究所です。詳しくは公式サイトをご覧ください。当日の会場でもご入会を受け付けています。

【公式サイト】 [北海道高等教育研究所 | Hokkaido Institute of Higher Education \(jinken-net.org\)](http://hokkaido-institute-of-higher-education.jp)